



平成28年 1月29日

各 位

会社名 : 株式会社トプコン
 代表者名 : 代表取締役社長 平野 聡
 (コード番号 : 7732 東証第一部)
 問合せ先 : 取締役兼執行役員
 経理本部長 秋山 治彦
 (電話番号 03(3558)2536)

平成28年3月期通期連結業績予想値の修正に関するお知らせ

平成27年10月30日に公表致しました平成28年3月期累計期間(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の連結業績予想につきまして、最近の業績等の動向を考慮し、下記の通り修正致しましたのでお知らせ致します。

記

1. 平成28年3月期通期(累計)連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成27年10月30日発表)	143,000	19,000	17,500	10,800	99円99銭
今回修正予想(B)	133,000	12,500	11,000	6,000	55円55銭
増減額(B-A)	△10,000	△6,500	△6,500	△4,800	△44円44銭
増減率(%)	△7.0%	△34.2%	△37.1%	△44.4%	△44.4%
(ご参考)前年度実績	128,569	16,041	14,880	8,670	80円27銭

2. 修正の理由

当社の足許の状況は、スマートインフラ・カンパニーにおいては、アジア地域での回復が見られ始めたものの、主に日本での公共事業の一時的鈍化等によりトータルステーションの販売が減少し、売上・利益が減少しております。ポジショニング・カンパニーにおいては、IT農業分野でのM&Aを実施し、当社の強みであるGPS精密計測技術との融合によるトータルソリューション力強化の基礎を築きつつありますが、IT農業市場の停滞の継続により投資効果がまだ現れていない状況であり、利益面に影響が出ております。

資源価格の下落に伴う中国や新興国の景気減速や、地政学リスクの高まりによる中東地域の市況の悪化、さらにはそれらの影響で日本含め世界経済全体が減速基調になっている中、当社としても戦略的新製品の開発や、米欧拠点での人員整理を始めとした経費削減等に取組んでおりますが、今年度の通期業績としては前回予想を下回る見込みとなり、上記の通り業績予想の修正を行うことと致しました。

※ 上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上